

池波正太郎記念文庫所蔵資料のデジタル化について

1 目的

池波正太郎記念文庫では、多数の自筆原稿や自筆絵画を所蔵している。特に万年筆で執筆された自筆原稿は、インクの退色や剥落などの経年劣化が避けられない状況が予想される。池波正太郎の業績や作品の世界を広く伝え、貴重な資料を適切に保存していくため、資料のデジタル化を行う。

2 実施内容及びデジタル化等の点数

(1) 内容

専門性を有する事業者へ委託し、デジタル画像を作成する。また、展示・保存用に高精細な複製を製作する。

(2) デジタル化等の点数

自筆原稿	約17,000枚
自筆絵画	約600枚
複製の製作	65枚

3 予算額 (案)

歳入	10,000千円
歳出	12,249千円

4 今後の予定

令和8年	4月から	デジタル化業務委託
	10月	データ等納品